

# KIUグローバル人材養成留学生就職促進プログラム

## 目標・目的

本学は“国際化”と“地域連携・地域貢献”を大学の特色として位置づけ、開学当初より留学生を積極的に受け入れている。また世界的な問題に加え、地域の文化や課題についても学び、日本国内外で社会に貢献できるグローバル人材の養成を行っている。本プログラムは、本学に入学した留学生が、ビジネスの現場で必要とされる日本語力と企業が求める対応力を身につけ、日本社会、特にキャンパスのある地域における就職を促進し、地域に定着して活躍する優秀な留学生を輩出することを目的とする。またインターンシップ等を通じて、留学生と企業等が日本企業の文化や就労について相互理解を深め、就職におけるミスマッチを防ぎ、多くの外国人が日本社会で生き活きと活躍することができる社会の実現を目指す。

## 内容と特色

日本語教育・キャリア教育・インターンシップの3本柱に、本学の特色であるグローバル科目を加えた正規科目によるプログラムとなっている。グローバル科目は、グローバルな視野を持ち、地域の企業等で活躍できるグローバル人材の養成を目指し、教養科目の人間力育成科目2科目と日本企業の経営の特色等を学ぶ2科目で構成されている。また日本語能力は、日本語能力試験N1合格を要件とし、3年次終了時までの合格を目指す。留学生へのサポート体制として、大学生活全般を支援する留学生課と、就活の支援をするキャリアサポートセンターが連携して支援を行う。インターンシップ先については、キャリアサポートセンターが受け入れ先の開拓とともに、インターンシップ実施にあたっては企業と学生の相互支援を担い、円滑なインターンシップが行える体制をとっている。

## プログラムの教育内容

### 日本語教育

日本語関連科目Ⅰ(12単位)  
日本語関連科目Ⅱ(12単位)  
ビジネス日本語Ⅰ・Ⅱ(4単位)

日本語の基礎とN1合格を目指す日本語関連科目に加え、ビジネスの場で必要となる敬語やマナーを含むビジネス日本語科目を合わせた充実した日本語教育を実施。



### キャリア教育

キャリアデザインⅠ・Ⅱ  
キャリア実践Ⅰ・Ⅱ(計5単位)

キャリアデザインⅠは留学生用科目として日本での生活やルールを学び将来の働き方などを考えるとともに、キャリア実践では就活に必要な実践的なスキルを身につける。



### インターンシップ

インターンシップ(2単位)

それまでのキャリア教育の理解と定着を図り、実社会の経験による大学の学びの充実を目的に2週間のインターンシップを行う。企業研究等の事前指導に加え、報告会を実施して事後指導を行う。



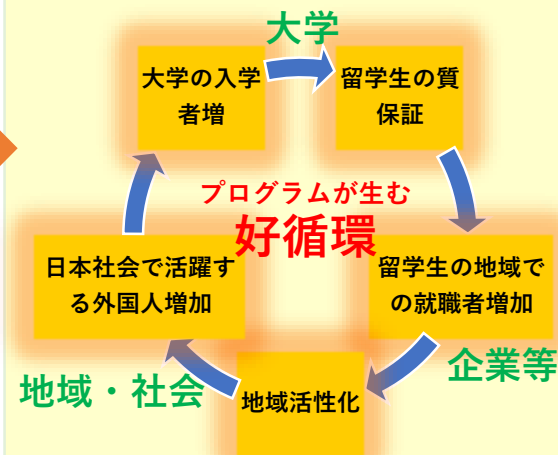
### グローバル科目

きびこく学・グローバルスタディーズ入門・経営学総論など(計7単位)

本学の特色であるグローバルな視野と地域課題に焦点を当てた科目に合わせて、日本での就職に必要な日本企業の経営の基礎等を学ぶ。



## プログラムの効果



## 数値目標



- 日本語能力試験N1合格者数のアップ!  
実績：2021年度 14名 2022年度 6名  
目標：2023年度 6名 2024年度 8名  
2025年度 10名 2026年度 10名
- 日本国内就職者数のアップ!(卒業者の内日本国内就職者)  
実績：2021年度 41.8% 2022年度 62.8%  
目標：2023年度 45.2% 2024年度 50.0%  
2025年度 51.2% 2026年度 56.3%

## 大学の就職サポート体制

- ◆大学生活支援  
留学生課が入学から卒業まで学生生活をサポート。
- ◆就活支援  
キャリアサポートセンターに留学生担当職員を配置。留学生対象学内面談会、合同説明会への送迎バス運行、個別面接指導等を実施。
- ◆インターンシップ支援  
キャリアサポートセンターが学生と受け入れ企業を相互支援。

連携・相互支援



## 受け入れ企業等

インターンシップの受入れ  
就職ガイダンスなどの講師派遣

- ◆留学生採用にあたっての不安解消
- ◆留学生、企業双方のミスマッチの防止
- ◆多様な人材の受入れ・人手不足解消

# KIUグローバル人材養成留学生就職促進プログラム 履修モデル

	1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
日本語教育	日本語関連科目Ⅰ(6科目) 12単位 「ビジネス日本語Ⅰ」 2単位	日本語関連科目Ⅱ(6科目)※N1対策科目 12単位 「ビジネス日本語Ⅱ」 2単位	N1取得		キャリアサポートセンターによる卒業生フォロー
グローバル科目	「きびこく学」1単位 「グローバルスタディーズ入門」2単位 「経営学総論」2単位 「リーダーシップと経営者」2単位				
キャリア教育	「キャリアデザインⅠ」 2単位	「キャリアデザインⅡ」 1単位	「キャリア実践Ⅰ」 1単位 「キャリア実践Ⅱ」 1単位		
就職支援			「インターンシップ」 2単位 留學生対象就職ガイダンス セミナー・説明会等参加 自己分析・業界研究		
プログラム	1年秋学期プログラムの説明	2年開始時プログラム履修申請	3年終了時修了証明書発行	※卒業時までには要件を満たした学生にはその時点で交付	

大 学 名 :	吉備国際大学
教育プログラム名:	KIU グローカル人材養成留学生就職促進プログラム

### (国内企業等の連携・協力について)

■教育プログラムの策定・実施に当たって、連携企業等が教育プログラムの策定に関与していること、具体的には、インターンシップ受入れ協定、実務家教員の派遣等、国内企業、地域の経済団体等との連携・協力が図られていることが確認できるよう、具体的に記載して下さい。

連携企業等へのインターンシップは、9つの受入協力機関・団体と「インターンシップ（企業等実習）に関する協定書」を締結し、夏季休業期間中に2週間程度（実働10日以上）実施する。

#### 【受入協力機関・団体】

- ・高梁市役所 ・倉敷市役所 ・晴れの国岡山農業協同組合 ・萩原工業株式会社
- ・高梁市図書館（指定管理者：カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社）
- ・ダイヤ工業株式会社 ・株式会社レイ ANA クラウンプラザホテル岡山
- ・株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ ・株式会社吉備ケーブルテレビ

日本企業に関わるキャリア教育としては、岡山県中小企業家同友会 会員企業による業界研究・職業教育の講義から日本企業での働き方や働くことの意義等を学ぶ。また、厚生労働省岡山労働局 雇用環境・均等室担当者より労働関係法規 働き方についての講義も行う。この他にも、在住外国人支援を専門とする行政書士による日本の法律についての講義も実施する。

■外国人留学生のキャリア観と初めて受け入れる企業のキャリア観については、相当の差異があることが想定されるため、相互のミスマッチが起らないよう当該企業等への支援方策（外国人留学生採用の成功事例や受入れ時の工夫等の情報提供等）が用意されている必要があります。セミナー等の開催の実績や予定の詳細について確認できるよう具体的に記載してください。

学内において、留学生を採用予定とする事業所に来学していただき、単独会社説明会を実施している。合同説明会とは異なり、少人数での実施のため、採用についての細かな内容まで説明に約1時間30分かけ行い、採用企業と留学生の相互理解を深める場となっている。参加した留学生は、その内容を踏まえて採用試験に進むか否か決定し、採用試験に臨んでいる。

さらに今年度は、説明会に参加した留学生を対象に、無料送迎車を用意して会社見学も実施し、留学生と企業とのミスマッチが起らない取組みを行っている。

### (フォローアップ体制について)

■在学中のみならず、就職した外国人留学生に対してのフォローアップ体制（企業への内定後や大学等卒業後の調査協力、メンター等が相談を受ける等）が構築されている等の工夫があることが望ましいとされているため、フォローアップのための取組が予定されている場合、具体的に記載してください。

## 1. 相談・支援体制

本学では、留学生を含む学生のキャリア支援や就活支援は、キャリアサポートセンターにキャリアコンサルタントをはじめ、メンタルキャリアカウンセラーなどの専門スタッフを置き、きめ細かな対応をしている。特に留学生については、近年、日本国内での就職を希望する学生が増加傾向にあることから、留学生担当スタッフを配置し、対応の強化を図っている。

また本学では、留学生を支援する部署として、スチューデントサポートセンター学生部に留学生課があり、入学時の在留資格取得や入国のサポート、その後の大学在学中の学生生活全般について支援を行っているが、留学生からの就職についての相談等があった場合にはキャリアサポートセンターと情報共有して、学生が適切な指導が受けられる体制を整えている。さらに卒業した留学生からの相談は、キャリアサポートセンターだけでなく、留学生課を通じて連絡がある場合も多く、留学生課とキャリアサポートセンターの専門スタッフが、連携しながら就職先の斡旋や就職先での悩み事などの相談に対応している。

## 2. 就職支援体制

### (1) 留学生担当スタッフの配置

留学生に特化した求人開拓と、留学生への就職支援を行う留学生担当スタッフを配置している。在学中から留学生への支援と指導を行っているため、卒業後も留学生が相談しやすい環境と求人等の情報提供ができる体制が整っている。

### (2) 内定後の指導等

内定が決まった学生は、キャリアサポートセンターに「進路決定届」を提出することとなっているが、提出があった留学生に対しては、今後必要となる採用手続き、在留資格手続き等における留意点の説明などのサポートを実施する。

### (3) 卒業生への就活支援

キャリアサポートセンター内には留学生コーナーを設置し、就職活動に必要な本の貸し出しや説明会等の情報を提供しており、卒業生も利用が可能である。

また卒業後に求人情報を閲覧したい場合は、在學生と同様に ID とパスワードを発行し、期間限定で利用できるようにしている。期間内に就職が決まらなかった場合でも延長し、引き続き閲覧できるよう対応している。さらに、企業の選び方や就職活動の進め方についてもきめ細やかなサポートを行い、エントリーシートの書き方、履歴書の添削、面接の受け方等の相談にも応じている。来室が困難な卒業生に対しては、電話やメール、Web 会議ツールを活用して相談できる体制を整えている。

(4) 卒業生によるガイダンスの開催

日本国内で就職し、活躍する留学生の卒業生も増えてきていることから、来年度に向け、卒業生や内定が決定した4年生によるガイダンス等の実施を計画している。自身の就活体験や現在の仕事の状況など、卒業生の声を届けることにより、日本で働くための基礎的な知識や意義を理解し、またそのために大学生活で何をするかなど、自ら考える機会とする。

(5) 採用企業との連携

留学生の採用実績がある企業等、また新規に開拓した企業等と常に連携をとり、卒業生の情報や在留資格に係る手続等、情報共有を図る仕組みを構築する。

【 卒業生を含む留学生の就職支援体制 】

